

NHKドラマにて、シオランの書籍が引用されます！

NHK特集ドラマ「どうせ死ぬなら、パリで死のう。」が、3/16（日）23：00～NHK総合で放送となります。このドラマの中で、稀代の悲観主義者（ペシミスト）であるエミール・シオランが残した、人生を否定する数々の言葉が多数引用されます。

「人間なんてそもそも生まれないほうがよい」という反出生主義を提唱したシオランが再び脚光を浴びるかもしれません。ドラマに引用される予定の4冊（紀伊國屋書店・法政大学出版局）をご紹介します。

『カイエ』（法政大学出版局）→高額本のため、注文扱いとさせていただきます。
未発表ノートが初めて明かすシオランの秘められた全体像。
2021年6月の重版が完売となり、再度重版となりました。

『告発と呪詛』（紀伊國屋書店）
80歳を前に、みずからの老い、そして死に向きあいつつ著した最後の作品。
〈反哲学者〉シオランの到達点。

『悪しき造物主』（法政大学出版局）
パリの遊民として、全世界への呪言を綴る異色のエッセー。
シオランが吐きだす、苛烈きわまりない現世呪詛の、世界終末の、人間憎悪の叫び。

『生誕の災厄 新装版』（紀伊國屋書店）
羽生結弦さんがプログラム執筆のために読んだ哲学書。2024年12月の『ラジオ深夜便 絶望名言』でも紹介！現在6刷

貴店名・帳合	紀伊國屋書店・法政大学出版局	冊数
ご担当 様	①『カイエ』（返品不可） 978-4-588-15045-6 27,000円 3/7 重版出来！	冊
	②『告発と呪詛』 978-4-314-00694-1 2,800円	冊
	③『悪しき造物主』（叢書・ユニベルシタス139） 978-4-588-14046-4 3,000円	冊
	④『生誕の災厄 新装版』 978-4-314-01181-5 2,500円	冊

②④は紀伊國屋書店より、①③は法政大学出版局より出荷しますので、店着日は異なります。

法政大学出版局 行き

FAX 03-5214-5542